

科目	生物	学年	第3学年	開講	通年	必修	5 単位
----	----	----	------	----	----	----	------

学習目標	生物学的事象に対する探究心を高め、解説と問題演習を通じてセンター試験・国公立二次試験の学力を養う。
------	---

教科書： 改訂「生物」東京書籍

副教材： 改訂ニューグローバル生物

学期	項目	単元	学習内容	学習のねらい	月	考査
前期	生殖と発生		生物の有性生殖	有性生殖、遺伝子と染色体、減数分裂、動物の受精と発生、発生における遺伝子の発現、植物の重複受精と発生などについて学習させる。		中間
			動物の発生			
			動物の発生のしくみ			
			植物の発生			
	生物の環境応答		動物の刺激の受容と反応	受容器、神経の興奮の発生と伝導・伝達、行動、植物ホルモンと植物の応答などについて学習させる。		
			動物の行動			
			植物の環境応答			
	生態と環境		生物の多様性と生態学	生物の多様性の現状、個体群や生物群集と環境、個体間の相互作用、生態系の物質やエネルギーの流れなどについて学習させる。		
			個体群と生物群集			
			生態系の物質生産とエネルギーの流れ			
	生物の進化と系統		生命の起源と生物の変遷	生命の起源、進化、系統分類などについて学習させる。		
			進化のしくみ			
生物の系統						
前期 授業評価 5段階にて評価						
後期	思考力育成	センター試験対策 国公立2次試験対策 私大入試対策の問題演習と対策	大学入試問題演習を通して思考力の育成を図る		中間	
	問題解決力育成		大学入試問題演習を通して問題解決力の育成を図る		期末	
後期 授業評価 5段階にて評価						

評価の観点	大学入試問題の基本的知識や概念を十分に理解できているか。入試問題を解く学力を有しているか。
評価方法	定期テストの点数80%、授業に対する態度20%